

ニツ森登山道整備

◎10月15日(水曜日)天気(晴)

白神山地世界遺産地域の緩衝地域であるニツ森において白神山地世界遺産地域連絡会議(以下連絡会議)主催の登山道整備を関係機関、ガイド団体、ボランティアなど22人が参加し行いました。

ニツ森は白神山地世界遺産地域の緩衝地域として自然環境教育などに利用されていますが、以前から登山道がササや灌木に覆われ、歩行の支障となっていることや、ササ等が子供の顔に当たり危険であること、子供の身長では核心地域を見渡すことができないことが問題となっていました。

今回の登山道整備では、9月に行われた現地検討会で合意された「最小限の範囲」で登山道上のササや灌木を刈り払い、危険箇所を改善しました。さらに、歩行の際に安全にすれちがえるように待避所を数カ所設けました。

現在秋田では、国民文化祭が行われ他県からの来客が期待されています。そこで、今回整備されたニツ森登山道を利用して、より多くの人に白神山地の自然を堪能していただきたいと思います。

※ニツ森登山道のササ、灌木等の刈り払いを行うためには県の許可が必要となりますので、許可なく刈り払い等を行わないようお願いいたします。



ササが刈り払われた登山道、安心して利用できるようになりました。



子供でも白神山地核心地域(秋田県側)を眺望できるようになりました。



ビューポイントからの眺め



ビューポイントからの眺め2



ビューポイントからの眺め3



ビューポイントからの眺め4